



## 冬の風物詩「たき火にあたるサル」60周年 今年も12月22日(冬至)より開催します

年の瀬が近づき、みなさまお忙しく過ごされていることと存じます。

さて、今年も冬至より、冬の風物詩「たき火にあたるサル」を開催いたします。伊勢湾台風の年(1959年)から60周年となった今年、たき火にあたるサルも60周年を迎えることとなります。火を全く恐れずに、大きなたき火で暖をとる姿をぜひご覧ください。また「冬の風物詩『たき火にあたるサル』60周年展」と「犬山野猿公苑の写真募集」も開催いたします。

### 冬の風物詩「たき火にあたるサル」概要

また冬至に先立ち、12月18日(水)に取材のためのたき火をおこないます。本番と同様にモンキーバレイ内で火をたき、焼イモもおこないますので、休園日ではありますが、取材をしていただけます。

■日程 2019年12月22日(日)冬至 ~2020年2月29日(土)の土・日・祝と  
1月1日(元旦)~1月5日(日)の毎日 ※雨天決行、荒天時中止

■場所 日本モンキーセンター内 モンキーバレイ

【たき火にあたるサル】11:00~14:00

火をこわがるはずのサルたちが、たき火を囲んでポカポカ!?  
伊勢湾台風の年から60年続く、冬の風物詩です。

【ほかほかおイモタイム】14:00~

飼育員のガイドのあと、たき火で焼いたおイモをサルたちが食べます。  
アツアツのおイモを美味しくほおぼる様子をご覧ください。

【冬の風物詩「たき火にあたるサル」60周年展】12月22日(日)より常設

モンキーバレイ横無料休憩所、およびビジターセンター内企画展示室にて開催します。

### 取材のためのたき火実施予定

■日程 2019年12月18日(水) ※休園日  
たき火にあたるサル: 11:30~14:00      ほかほかおイモタイム: 14:00~

### 本件に関するお問い合わせ先

公益財団法人日本モンキーセンター 〒484-0081 愛知県犬山市犬山官林 26  
TEL: 0568-61-2327 FAX: 0568-62-6823 メール: info@j-monkey.jp  
「たき火にあたるサル」実施担当者: 附属動物園部 荒木、舟橋、石田、辻内、田中  
問い合わせ先: 学術部 阪倉、江藤、赤見、高野、新宅、田和

## 資料 1：冬の風物詩「たき火にあたるサル」の由来

1959年(昭和34年)に東海地方で猛威をふるった伊勢湾台風の時に、出た倒木や家屋の残骸、木曾川河岸に流れ着いた流木を利用して、旧犬山野猿公苑(開苑期間:1957~1997)にて職員が、冬場暖まるためにたき火を始めたのがきっかけでした。子ザルがたき火に近づき当たりだしたのです。今ではどのサルも火を怖がらずたき火に当たっています。伊勢湾台風が生んだ冬の風物詩として、これまで「冬至」より翌年の2月末日(暖冬などにより変更あり)まで毎年続けており、今年で60年を迎えます。また、余禄としてたき火でサツマイモを焼き、サルたちに寒い冬の午後の一時を幸福に浸ってもらっています。おきで2時間以上かけて焼かれる「焼イモ」の味は格別のです。

たき火にあたるのは、世界遺産の島、屋久島にのみ生息するサル「ヤクシマザル(ヤクニホンザル)」で、およそ160頭がモンキーバレイでくらしています(資料参照)。ニホンザルの亜種で、体格が2回りほど小さく全体にこじんまりとしています。好奇心が強く、放飼場フェンスの外にある葉っぱなどを、枝を使い獲得したり、石と石をぶつけて鳴らす石遊びなど、次々に新しいことを編み出します。たき火のあとの焼イモを、池の水で冷やす行動も見られます。現在の第一位オスはタイマツ(1999年4月27日生まれ)で初代から数えると第16代目になります。

日本モンキーセンターでは1957年(昭和32年)以来、8世代にわたってヤクニホンザルを犬山で飼育し、様々な研究者の研究対象として、また霊長類を学んでいただくための生きた教材として、多くの方に愛されてきました。たき火にあたる行為は自然に発生したもので、他所ではニホンザルを用いて人為的に試みられていますが、8世代にわたって受け継がれ、0歳から母親とともにたき火にあたっているモンキーセンターのサルたちと同じようにはいかないようです。



犬山野猿公苑で実施していた頃の「たき火にあたるサル」

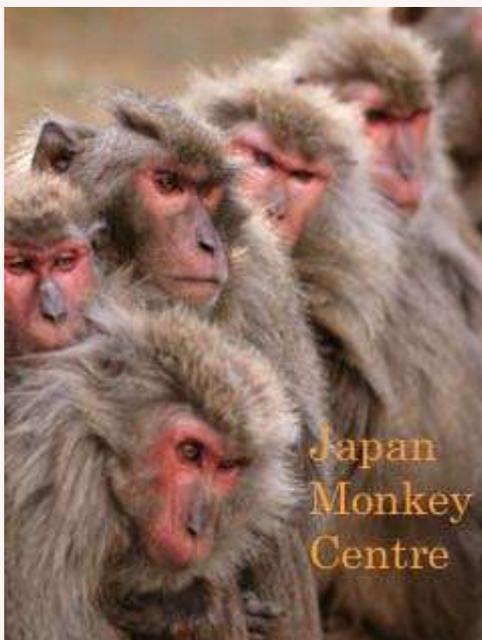
## 資料 2：たき火の様子



サルたちは本当にすぐ近くまで、炎に近づきます。

## 資料 3：ヤクシマザルについて

### ヤクシマザル



英名 Japanese Yaku-Macaque  
学名 *Macaca fuscata yakui*  
CITES II  
IUCN LC

分布



屋久島

会える場所

[モンキーバレイ](#)

- 世界遺産の島、屋久島に生息するニホンザルの亜種。
- 本土のニホンザルにくらべると、やや小型で体毛が長く、荒い。

※以前は「ヤクニホンザル」と表記していました